

【クラブ活動報告】

大阪超大規模ゴミ拾い ～More Happiness & Trash Less～

初芝立命館高等学校インターアクト・環境班

2024年2月11日(日)、初芝立命館高等学校インターアクトクラブ・環境班主催で「大阪超大規模ゴミ拾い」を開催しました。

本イベントは、2023年10月28日(土)に初芝立命館中学校・高等学校のIACが参加した「プロキングin難波」という「ゴミ拾い(PlockaUpp)とジョギング(Jogging)を合わせて、街を綺麗にしよう！」イベントから着想を得たものです。この10月のプロキングの経験を生かして、初芝立命館高等学校IACが「難波を歩きながら掃除をする」企画をたて、2月11日当日に、初芝立命館中学IACの生徒たちを始めとする計16校の学校が集結し、大阪金剛RCも参加しました。

2月11日(日)10時、86人ほどが道頓堀のびっくりドンキー裏側に集合し、なにわ公園まで1時間半ほどゴミ拾いを行い、街を綺麗にしました。



今回はただ「ゴミを拾う」だけで終わらず、3つのアクティビティ「①ゴミ袋でアート作品を制作 ②Tシャツに参加者の寄せ書き ③Tシャツの裏に手形アートの作成」を実施し、活動したメンバー同士のコミュニケーションを深め、ゴミ拾いの輪を広げることに力を入れていました。



ゴミを入れる時に「お願いします。」、ゴミを

8～9人の班に分かれ、燃えるゴミの袋を持つ人と燃えないゴミの袋を持つ人に分け、ゴミ袋を持たない人が

受取る人が「有難うございます。」と言葉を掛け合いながら活動をしました。

ただのゴミ拾いだけでなく、幸せを増やす“きっかけ”、ただの参加者だけでなく、同じ志を持つ“仲間”。ゴミを無くして幸せを増やそうという「More Happiness & Trash Less」をスローガンに「沢山のひととゴミ拾いがしたい」と全国からの募集を開始して半年(9月～2月)。全国の参加団体は50を超えました。今回の活動で終わりではなく、ゴミ拾いの輪は大阪から全国へ!! 3月に全国一斉ゴミ拾いが決定しました。

初芝立命館IACの強い気持ち・勢いをRID.2640地区やインターアクト以外にも広げていきたいと思って活動を続けています。

